

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和7年6月1日 第59号
奈良県下市町教育委員会
教育長 上東 祥浩 発行

下市町の園・学校教育

下市あきつ学園では、様々な教育課題と真摯に向き合いながら、『地域とともにある学校』を、また子ども園では、遊びや学びを子どもたちの健やかな成長と豊かな心を育むことをめざし、保護者や地域の皆様のご理解とご協力のもと、教職員、園児、児童生徒が一丸となり取り組んでいます。

1.『探求的な学習のさらなる充実を』

「総合的な学習の時間」を中心に、情報収集、意見交換、体験活動、発表などを通して、自分たちで課題を見つけ解決していくための学習を「下市学」として学んでいます。下市町に関わるテーマから人類共通のグローバルな視点から下市町を見つめ直すテーマに至るまで幅広く取り組んでいます。今年も子どもたちの「学び」の成果を期待します。

2.『英語教育と国際交流』

2学期からALT(外国語指導助手)を増員し、英語のコミュニケーション能力の向上を目指して、国際的な理解を深めることや本年度も外国の子どもたちと異文化交流を実施します。国際交流は、今年の7月に中国から来校され、交流を深める予定です。また、こども園へのALTの訪問回数を増やし、幼児期から英語に触れることで英語の学びへの楽しさを体験してもらいます。

3.『学習の基礎・基本の定着を』～読解力の向上に向けて～

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く「生きる力」を身に付ける上で欠かすことのできないものです。また、文章を読み解く力は、学習を進めていくための基礎基本となります。こども園やあきつ学園では、今年も「本」に親しむための取組を積極的に進めていきます。

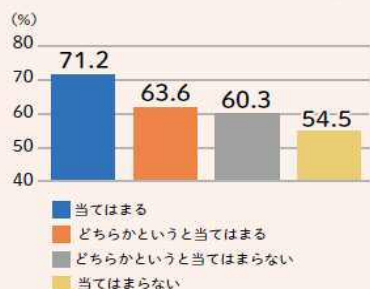


『教育事情あれこれ』

▼「令和5年度全国学力・学習状況調査」の調査結果によると、児童質問紙で「読書は好きですか」への質問に「**読書が好き**」と回答した児童ほど、国語の正答率が高い傾向が見られました。

「読書は好きですか」への回答と
国語の平均正答率

(令和5年度全国学力・学習状況調査：小学校)



『下市生活学校』町教委主催

▼5月8日(木)、下市ふれあいセンターにおいて、『下市生活学校』の開講式・総会を開催しました。『下市生活学校』は、これまで多くの先人の方々や引き継いで活動されている皆さんのおかげで



ホウ酸団子づくり

54年目を迎えました。▼総勢16名の皆さんが、自主的な女性活動として、明るく住みよい地域づくりを目指し、様々な活動に取り組んでいます。▼昨年度の会議で身近な暮らしの中から課題を見い出され、今年のあらたな活動として、『防災講習』や『料理教室(飾り包丁)』が加わりました。楽しく活動していただくことを願っています。▼会員として参加を希望される方は、下市町教育委員会までご連絡を!!

せきらんうん 積乱雲には気をつけて！



こんな変化を感じたら、それは積乱雲（入道雲）が近づいてくるしるしです。
まもなく、激しい雨と雷がやって来ます。たつまきがおそってくるかもしれません。



真っ黒い雲が近づいてきた



雷の音が聞こえてきた



急につめたい風が吹いてきた

雷から身を守るには…

1 雷鳴が聞こえたらすぐ避難

- 雷鳴が遠くても、雷雲はすぐに近づいてきます。屋外にいる人は安全な場所に避難しましょう。

2 建物の中や自動車へ避難

- 建物や屋根付きの乗り物（自動車など）へ避難しましょう。

危険！ × 雨宿りで木の下に入るのは大変危険です。

3 木や電柱から4m以上離れる

- 側撃雷の恐れがあるので、木や電柱から4m以上離れてください。右の図の三角の範囲内は比較的危険は小さいですが、なるべく早く屋内の安全な場所に避難しましょう。
- 近くに避難する場所が無い場合は、姿勢を低くしましょう。

気象庁リーフレットから引用

▼6月は『水無月・みなづき』と呼ばれています。今まで水の無かった田んぼに水を注ぎ入れる頃であることから、『水無月』となった説もあります。▼また、この時期の雨は稲が実を結ぶために重要なものであるため、豊作を願う人々の思いが表れているともいわれています。



ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoj@town.shimoichi.nara.jp